

2025 年 11 月 4 日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社大本組に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、株式会社大本組（代表取締役社長：三宅 啓一）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：内川 淳）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社大本組に対する評価結果は、人的資本経営において良好な取り組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 人的資本経営を推進するにあたり、トップダウン型のアプローチのみならず、従業員起点でイノベーションを促すボトムアップ型のアプローチを取り入れられています。
各本部の従業員からキーマンが参画して施策を検討する人的資本経営推進ワーキンググループを頻繁に開催することで、現場起点の課題から施策に繋げる取り組みを行っており、従業員の創発的な場づくりを積極的に実施されています。
- ② 初任給の引き上げやベースアップ、各種手当の新設による賃金水準の引き上げ、エリア総合職の新設等、従業員の処遇改善に向けて積極的に取り組まれています。また、従来の医療費全額補助制度である「厚生会」に加え、E S O P 信託や長期障害所得補償保険（G L T D）、3大疾病サポート保険を新たに導入するなど、ハイブリッド型の福利厚生制度で従業員が安心して働ける環境の整備を継続されています。
- ③ コーポレートレポートや中期経営計画において、社員エンゲージメントの向上や働き方改革の推進、多様な人材の採用・育成等を掲げ、組織として人的資本経営を推進する姿勢を開示されています。

株式会社三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

＜ご参考＞

人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL：03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
